

学 年 通 信 第七号

平成22年1月14日

明秀学園日立高等学校 第1学年



厳寒の候、皆様方にはいよいよご清栄のこととお喜び申し上げます。
明秀日立生(白梅)の諸君。「明るく・清く・凛々しく」の建学の精神に照らし合わせ、それに適うよう日々を過ごしていますか。

「やるからやる気が出る」を実感していますか。

さて、学年通信第七号は、充実の冬を迎えた諸君に、これからをいかに過ごすかを伝授したい。この第七号も、よく目につくところに貼り付けておいて下さい。

『光陰矢の如し。少年老いやすく学成り難し』。諸君！思索にふけり、垣根を越えよ。

「ダイアリー2009」「リテラシーノート」を活用する

自発的動機が「人生を一変させる」と言いましたね。ダイアリーやリテラシーノートは、諸君を自発的動機によって学習に向かせることができるアイテムです。未だにこの活用がままならない人がいたなら、次に述べる方法を実践して下さい。活用できているという人には、より良い活用法のヒントが隠されているかも知れません。

熟読し、まずは「動いて(実践して)」下さい。

I. ダイアリーやリテラシーノートは休み時間に記入する

下表左は、あるクラスの木曜日と金曜日の時間割です。下表右のダイアリーやリテラシーノートに今日(木曜日)の授業内容が簡単にメモ(普通の書体)されています。これは、授業が終わった時点で取り出して、休み時間に書き留めていったものです。所要時間はせいぜい1分。

化IはP33,34を学習した。例題2を自分で解けるか確認しようという内容のメモです。英IはP45,46を学習した。特に下線部を引いた英文の訳を確認しようという内容のメモです。保健はP47,48の保健ノートを家で完成させようというメモであり、国総はP57,58を学習、出てきた語句の確認をしようというメモ。数IはP69,70を学習、問2,3を自分で解き直そうというメモであり、世AはP71,72を学習、要点を確認しようというメモである。

II. 明日の予習内容は終礼時に記入する

これに、明日(金曜日)の時間割を見て、明日の授業のために何をするかを記したものが**太字の斜体**の内容になります。これは、終礼時などに書き加えていけばいい。①は最優先。それ以外の内容

1年〇組	〇月〇日(木)	内容	チェック	備考
	木曜日	金曜日		
1h	化学I	英語I		
2h	英語I	数学A		
3h	体育	日本史A		
4h	保健	数学I		
5h	国語総合	〇C		
6h	数学I	化学I		
7h	世界史A	国語総合		
	化I	P33,34 例題2① P35,36		
	英I	P45,46 下線部訳② P47,48 ①		
	保健	P47,48 保健ノート完成		
	国総	P57,58 語句① P59,60		
	数I	P69,70 問2,3① P71,72		
	世A	P71,72 要点①		
	数A	P83,84		
	〇C	P95,96		

については、自分で優先順位をつけ取り組みます。

実際にはこれに、以前に書き込まれた②～④の復習が書き込まれているはずですが、これらすべてを学習するとなると、それはもう大変です。原則として優先順位は下記のようになります。

III. 優先順位をつけて取り組む。①が最優先

1. 翌日の(英語の)予習①と本日の復習① 2. 本日の復習(英語)② 3. 翌日の予習(無印) 4. 復習②、③、④の順に実施していきます。これはあくまでも原則です。しかし、最低でも2. までは原則に則り、こなしておくことが望まれます。3. 4. においては、各自が各授業の現状を踏まえて、復習を優先することがあっても良いでしょう。但し、予習は後回しにできませんが、こなされなかった復習は土日に回すことができます。ですから、原則として予習優先です。

IV. 何度もチャレンジする。諦めない。

これまでに、ダイアリー、リテラシーノートの活用を何度もチャレンジして、何度も中途になってしまっている君！ダイアリーやリテラシーノートは君達を見捨てたりはしません。諦めず、再度チャレンジすることです。まずは、休み時間の記入から、実行します。続かないのが当たり前くらいの気持ちで、何度中途になっても諦めずにやっていく内にいつの間にかできるようになっているはずですが、どんなに眠くても歯磨きしないと不快なように、休み時間に書き込みをしなければ、気持ち悪くなってくる。この習慣さえできれば、大きな進歩です。何故なら、これまでできなかったことができるようになったからです。

できなかったことをできるようにする

「学習する」＝「勉強する」ということは、噛み砕いて言うと以下のようなことです。

- ・「わからないことをわかるまで考える」＝「できなかったことをできるまでやる」
- ・「わからなかったら自分で調べるといふ努力をする」
- ・「わからなかったら前に習ったことを忘れていないか、復習する」

これらはすべて、自発的動機から生じた意識、前号で述べた「我々を精神的に成長へと導く意識」です。すなわち、自発的動機なくして学習(勉強)は成り立たず、成長もないということが言えます。「わからなかったことがわかる」「できなかったことができる」ようになるためには、「我々が精神的に成長するため」には、どうしても自発的動機が必要になるということです。

「わからなかったことがわかる」「できなかったことができる」ようになるための具体的な内容が、ダイアリーやリテラシーノートに休み時間を使って書き留められていくわけですから、ダイアリーやリテラシーノートは諸君をして自発的動機により学習に向かわしめるアイテムということになるのです。わかりましたか。まずは休み時間の記入から始めて下さい。

1月、2月の主な日程

1月は入学試験関係による授業カットが行われます。しっかりと自宅学習の計画を練りましょう。

1/14(木)	B日課、評議委員会、7,8hカット(1,2組除く)	2/1(月)	評議委員会
15(金)	1～3h授業・昼食・入試準備	2(火)	全校集会(4h)
16(土)	一般入学試験《生徒自宅学習》	9(火)	学年集会(5h)・コース別進路ガイダンス(6h)
18(月)	1h後片づけ	10(水)	薬物使用防止講演(5h)・行政相談講演(6h)
19(火)	午前中授業	12(金)	クラスマッチ(終日)
25(月)	午前中授業	20(土)	代ゼミ全国模試
26(火)	午前中授業	25(木)	予餞会(終日)
29(金)	進研総合学力テスト・ベネッセ実力診断テスト4回・漢検	26(金)	午前中授業・全校集会・大掃除
31(日)	情報処理検定		